

「訪日誘客支援空港」の認定

訪日誘客支援空港については、各地域における訪日客誘致の取組機運を継続・醸成するため、地元の取組や意欲が一定レベルにあるものを幅広く認定することとし、以下の27空港※を認定する。

その際、空港毎に誘客実績等が異なる実情に合わせ、より効果的な支援を講ずる観点から、認定空港を以下の3カテゴリーに区分する。※バンドリング予定の北海道6空港は1とカウント

訪日誘客支援空港（拡大支援型） 計19空港

訪日誘客に一定の実績をあげているうえ、拡大に向けた着実な計画・体制を有しており、国の支援（運航コスト低減やボトルネック解消等）を拡大することにより、訪日旅客数のさらなる増加が期待される空港

静岡、仙台、熊本、茨城、北海道（稚内、釧路、函館、女満別、帯広、旭川）、高松、広島、北九州、米子、佐賀、新潟、小松、青森、徳島、鹿児島、南紀白浜、岡山、山口宇部、松山

※「訪日誘客支援空港の認定等に関する懇談会」（座長：東京女子大学竹内健蔵教授）による評価平均が80点以上の空港
※国による支援は「地方空港受入環境整備事業費補助金」及び「C I Q施設整備補助」による支援

訪日誘客支援空港（継続支援型） 計6空港

訪日誘客に一定の実績をあげているうえ、着実な計画・体制を有しており、引き続き、国の支援（運航コスト低減やボトルネック解消等）を実施することにより、訪日旅客数のさらなる増加が期待される空港

長崎、那覇、大分、宮崎、花巻、福島

※「懇談会」による評価平均が80点未満の空港
※国による支援：現行インバウンド割引制度、「地方空港受入環境整備事業費補助金」の一部による支援

訪日誘客支援空港（育成支援型） 計2空港

訪日誘客に高い意欲を持ち、国による伴走支援（戦略立案策定等）により、訪日旅客数の増加が期待される空港

松本、下地島

※「懇談会」評価平均が80点未満の空港のうち、ターミナル改修等の計画が確認でき、国による伴走支援が効果的と考えられる空港
※国による支援：継続支援型と同様の支援＋航空局・観光庁・JNTO等による訪日誘客実現にむけた戦略・計画策定等の伴走支援